

UNAGI

ウナギの持続的利用は可能か うなな 丼の未来

ウナギは今、

未曾有の危機に直面して

いる。今年2月環境省はニホ

ンウナギを絶滅危惧種に指定したが、

4年続きのシラス大不漁で、まさか絶

滅までとは思っていた懸念は、現実のもの

として迫ってきた。これからウナギはどうな

るのか？ なぜ資源はこんなにも減ってしまった

のか？ どうすれば資源を回復させることができ

るのか？ これからウナギとどのようにつきあ

ていくのが良いか？ 問題は山積している。日本人が

こよなく愛すウナギの食文化を絶やさないうために、考え

を持ち寄り、議論を尽くそうではないか。

東アジア鰻資源協議会

会長 塚本勝巳 (日本大学教授・ウナギ学)



2013年7月22日(月) 土用の丑
9:00~17:00

会場：東京大学農学生命科学研究科 弥生講堂一条ホール

参加費：無料

お問い合わせ：easchq@gmail.com

主催：東アジア鰻資源協議会 (EASEC) 日本支部

共催：GCOE アジア保全生態学・東京大学農学生命科学研究科

